

一般質問通告書一覧（9月22日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(1 番) 亀田 忠彦 (自由民主党) 【一括質問】</p>	<p>1 障害者アスリートの発掘・育成について</p> <p>様々な障害のあるアスリートたちが創意工夫を凝らして限界に挑むパラリンピックは、県民が多様性と調和の重要性を改めて認識し共生社会を育む契機となると考えるが、県として障害者アスリートの発掘・育成にどのように取り組もうとしているのか。</p>	知 事
	<p>2 歴史的建造物を活かしたまちづくりについて</p> <p>貴重な町家空間の広がりを持った「ならまち」の景観を活かしたまちづくりを県と市で力を合わせて進めるべきと考えるが、今後、どのように取り組んでいくのか。</p>	知 事
	<p>3 奥大和地域におけるサテライトオフィスの誘致について</p> <p>奥大和地域に住み続けるためには、起業や新たな雇用の創出は非常に重要な取組であり、そのための拠点整備や企業誘致を積極的に推進すべきと考えるが、今議会に提案され、取り組もうとされているサテライトオフィスの誘致について、具体的にどのようなものか伺いたい。</p>	南部東部振興監
	<p>4 京奈和自動車道の橿原北インターチェンジから橿原高田インターチェンジ区間の整備について</p> <p>道路は計画区間が全てつながることにより、その効果が最大限発揮されると考えるが、京奈和自動車道の橿原北インターチェンジから橿原高田インターチェンジ区間の整備について現在の状況と今後の見通しについて伺いたい。</p>	県土マネジメント 部 長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(1 番) 亀田 忠彦 (自由民主党)</p>	<p>5 国道165号畝傍駅前通り線の歩道整備について</p> <p>国道165号の畝傍駅前通り線は、車道が狭く歩道整備を早期に進める必要があると考えるが、現在の取組状況と街路灯やバナーの整備に向けた取組について伺いたい。</p>	<p>まちづくり推進 局長</p>
 <p>(1 2 番) 藤野 良次 (民進党) 【一括質問】</p>	<p>1 奈良県中央卸売市場の将来ビジョン実現に向けた取組について</p> <p>県営市場として流通機能を公的に確保することを基本に、県中央卸売市場の将来像・理念とすべき「生産者及び消費者ニーズに持続的に応える市場」、「他市場との競合に勝ち抜く市場」、「華やかで賑わいのある市場」の早期実現に向けて、集中した取組を進める必要があると考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくりについて</p> <p>「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」が施行されて以降の、企業・事業所を含め県民全体への啓発に向けた取組や、本条例を適用した事例について伺いたい。</p> <p>3 県内企業の後継者問題について</p> <p>県内企業の後継者問題について、公益財団法人奈良県地域産業振興センターのよろず支援拠点や事業引継ぎ支援センター等における取組も含め、より一層の支援策を講ずる必要があると考えるが、現状と今後の方向性について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>産業・雇用振興 部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(12番) 藤野 良次 (民進党)</p>	<p>4 保育環境の整備について</p> <p>保育環境の整備は、国・地域の重要課題であり、様々な方面からの取組が求められているが、企業への働きかけも含めた保育環境の整備についてどのように考えているのか。</p> <p>5 教員の長時間勤務について</p> <p>外部人材の活用も含め、教員の長時間勤務を改善するための、現在における県教育委員会の取組と今後の方向性について伺いたい。</p>	<p>こども・女性局長</p> <p>教 育 長</p>
 <p>(23番) 安井 宏一 (自由民主党) 【一括質問】</p>	<p>1 奈良県医療安全推進センターについて</p> <p>10月から本格的に活動を開始する奈良県医療安全推進センターについて、その準備状況や今後の運営方針、具体的な活動内容はどのようなものか。</p> <p>2 若年性認知症施策の推進について</p> <p>県では、高齢者の認知症とは異なる課題を抱える若年性認知症の方とその家族に対する支援にどのように取り組んでいくのか、知事の所見を伺いたい。</p> <p>3 児童虐待の未然防止について</p> <p>児童虐待の相談対応件数が全国的に増加している中、本県の相談対応件数は、どのようになっているのか。また、県では、児童虐待を未然に防ぐために、どのように取り組んでいるのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(23番) 安井 宏一 (自由民主党)</p>	<p>4 刑務所出所者等の雇用促進に向けた取組について</p> <p>再犯防止のためには、刑務所出所者等が経済的に自立することが重要であると考えているが、県では、刑務所出所者等の雇用促進に向け、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>5 生駒市域の基盤整備について</p> <p>(1) 生駒市域の重要な幹線道路である国道168号小平尾バイパスについて、早急な整備が必要と考えるが、現在の進捗状況と今後の見通しについて伺いたい。</p> <p>(2) 辻町インターチェンジの整備について</p> <p>(3) 竜田川の小瀬工区については、県が河川改修を進めているが、依然、浸水被害が発生している。現在の進捗状況と今後の進め方について伺いたい。</p>	<p>産業・雇用振興 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>【 要 望 】</p> <p>県土マネジメント 部 長</p>
 <p>(7番) 中川 崇 (日本維新の会)</p> <p>【一問一答】</p>	<p>1 奈良県が提供するスマートフォンアプリについて</p> <p>奈良県は、スマートフォンで利用できるアプリケーション（以下アプリ）を各課から提供しているが、全体としてどのように統括・管理しているのか。情報システム課の「一覧」ページに無いものも多数存在する。iOSやAndroidなど、ベースとなるオペレーションシステム自体も日々更新されており、掲載店舗の見直しも適時必要と思われるなか、最終更新が数年前で終わっているアプリも少なくない。漫然と放ったらかしにするのではなく、一度提供したからには、最低でも年に1回は更新したり、あるいは提供を終了するなど、定期的なチェックやメンテナンスが必要と考えるが、どのような方針で管理しているのか。</p>	<p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(7 番) 中川 崇 (日本維新の 会)</p>	<p>2 奈良県のICTへの取組について</p> <p>先程はアプリを例に挙げたが、奈良県はアプリ、ホームページやシステムも含めICT全体について、どのような方針でいるのか。</p> <p>3 奈良市の「新奈良町にぎわい構想」について</p> <p>奈良市は今年3月、ならまち・きたまち・京終を包含する「奈良町」の新たなにぎわい構想を策定したが、そのエリアのなかで奈良公園を管理し、きたまちに本庁舎はじめ県立施設が存在する奈良県も無縁の問題ではないと考える。奈良県の奈良公園基本戦略との関係性も含め、どのような方針で奈良市と向かい合っていくのか。</p> <p>4 奈良公園の管理について</p> <p>県から許可された奈良公園での民間イベントにおいて、飲食提供店舗が芝生へ直接、沸騰した具材を廃棄するなどの非常識な行為が確認され、一般参加者からも危惧する声をいただいた。奈良公園には、奈良県立都市公園としての一般的な規定しか存在しなかったが、奈良公園特有の事情を加味した管理のあり方がいっそう必要ではないか。</p>	<p>知 事</p> <p>まちづくり推進 局 長</p> <p>まちづくり推進 局 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(7 番) 中川 崇 (日本維新の 会)</p>	<p>5 平城宮跡へのアクセス改善について</p> <p>新施設整備の工事に伴い、自家用車両のための駐車場が、工事前の約300台から約40台へと激減する予定である。約300台あった頃でも、例えば第1回奈良大立山まつりでは、駐車場が有ることをチラシに一切記載しなかったにも関わらず、車があふれ出し、予備対応の奈良市役所等の駐車場への誘導を大宮通り沿いで行ったため、一定時間、深刻な渋滞を招く場面もあった。今後は、整備中の新施設の効果も加わることで、イベント時・平時ともに、これまで以上の来場が予想される。アクセスのための駐車場が明らかに不足しているのではないかと考えるが、どのような対策をとるのか。</p> <p>6 奈良大立山まつりでの各団体への支出基準について</p> <p>奈良大立山まつり出演団体への支出金をめぐっては、平成29年2月定例会での知事答弁では、基準を設けず個別に対応しているという主旨であったが、やはり何らかの基準が必要ではないか。「ゴネたらたくさん貰えるというのはおかしい」というお声も頂戴しているし、不平等感や不信感を持たれないようにするためにも必要と考えるが、改める考えはないか。</p> <p>7 奈良大立山まつりでの会計処理について</p> <p>第1回目の奈良大立山まつりでの支出証拠書類を調査したところ、一部支出について、「諸費用」や「一式」といった記載のみで、明細を証明する書類や支出命令書に記載すべき事項が欠けているものもあった。詳細不明な請求書に対して支出しているわけであり、公金の事務処理として適切といえるのか。また、今後どのように改めるのか。</p>	<p>県土マネジメント 部 長</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(7 番) 中川 崇 (日本維新の 会)</p>	<p>8 奈良大立山まつりの運営費用について</p> <p>第1回奈良大立山まつりの予算で行った「第3回あったかもんグランプリ」について確認したところ、広報や事務の委託費用として700万円を奈良テレビ放送株式会社へ支出しているが、そのうち約200万円はテレビ番組の放送に関する費用である。このような費用まで支出するのは、おかしいのではないか。</p> <p>9 奈良大立山まつりの公式見解について</p> <p>奈良大立山まつり実行委員会事務局が発行したチラシにある文言「神様仏様の集まる大極殿に向けてご挨拶のおまいをしましょう」について、平成28年10月3日の予算審査特別委員会において、大極殿はいつからそのような施設になったのか、と質問したところ、大極殿の中ではなくその上空に神様仏様が集まってくるのだ、との答弁を得たが、その根拠も含め、知事はどのようにお考えか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>